

島根原子力発電所 防災訓練実施結果報告書の概要

1. 実施期間

2025年4月1日～2025年11月30日

2. 訓練概要

訓練項目	総合訓練	要素訓練
実施日	2025年11月4日	2025年4月1日 ～2025年11月30日
訓練参加者	462名	499名（延べ人数）
訓練回数	1回	18回
訓練内容	(1) 指揮命令訓練 (2) 通報・連絡訓練 (3) 原子力災害医療訓練 (4) 緊急時モニタリング訓練 (5) 避難誘導訓練 (6) アクシデントマネジメント訓練 (7) 原子力緊急事態支援組織対応訓練 (8) その他	(1) 指揮命令訓練 (2) 通報・連絡訓練 (3) 原子力災害医療訓練 (4) 緊急時モニタリング訓練 (5) 避難誘導訓練 (6) 電源機能等喪失時対応訓練 (7) 原子力緊急事態支援組織対応訓練

3. 実施した防災訓練の評価等

総合訓練では、発電所および本社の原子力防災組織があらかじめ定められた機能を有効に発揮できることを確認した。要素訓練についても、定められた手順どおりに確実に実施できることを確認した。

加えて、前回の総合訓練で抽出された3件の改善点について、改善した手順の有効性を確認した。

（前回の訓練における改善点）

- ・ 緊急時活動レベルの判断に関わる情報共有方法
- ・ 事象の進展予測に係る前提条件の説明
- ・ 発生事象に対する戦略への影響説明

なお、事故対応の実効性をより高めるための改善点を2件抽出した。今後、これらの改善策の有効性について、防災訓練で確認する。

（今回の訓練における改善点）

- ・ 原子力規制庁緊急時対応センター^{※1}へのプラント全体の状況説明
- ・ 原子力規制庁緊急時対応センター対応室^{※2}内の情報共有

※1 原子力事業所で緊急事態が発生した際に原子力規制庁内に設置され、情報の収集・分析や関係機関との連携等を行う。

※2 緊急時対策総本部（本社）に設置するチームのひとつ。原子力規制庁緊急時対応センターと情報連携を行う。

以上